

江東区基本構想

(素案)

目 次

1	新たな基本構想策定の背景	・・・ 1
2	基本理念	・・・ 2
3	将来への展望	・・・ 3
4	施策の大綱	・・・ 5
	（ 1 ） 緑あふれる地球環境にやさしいまち	
	（ 2 ） 未来に羽ばたくこどもを育むまち	
	（ 3 ） 区民の力で築く元気に輝くまち	
	（ 4 ） とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち	
	（ 5 ） 住みよさを実感できる世界に誇れるまち	
5	基本構想の実現のために	・・・ 10

1 新たな基本構想策定の背景

江戸初期以降、江東地区の埋め立てが始まり、その後明治・大正・昭和・平成と、新たな「まち」が形成されてきました。その間、江東区は地盤が低く脆弱なことから幾度も水害に見舞われたり、昭和20年の東京大空襲、ごみ問題など多くの困難もありました。しかし、区民はそれらの困難を全力で克服してきました。

そうした中、区は平成11年3月策定の基本構想において、目指すべき将来像を「伝統と未来が息づく水彩都市・江東」と定め、今日までこれを区政の基本的指針としてきました。

しかし、時代は大きく変わっています。世界的課題である地球温暖化への取り組みは基礎自治体である区の役割も重要です。東京都は一極集中が進む中、その持てる力を発揮すべく「10年後の東京」の課題実現を目指しています。

江東区には現在の日本社会、東京が抱える問題が顕在化しています。マンション建設に伴う人口急増、南部地域の新たなまちづくりなども、東京一極集中の側面と言えます。もちろん、高齢社会の一層の進展や、逼迫性が指摘される首都直下地震への対応、さらにこどもをめぐる教育、福祉の課題など、江東区を取り巻く課題は山積しています。

こうした過去経験したことのない急激な社会経済状況の変化に的確に対応し、新たな長期的視点に立った江東区を作っていくことが強く求められています。このため、新たな基本構想を策定し、将来のあるべき姿を明確にするとともに、江東区の更なる発展に向け歩んでいくこととしました。

2 基本理念

基本構想全体を貫く考え方として、次の3つの基本理念を掲げます。

次の世代が誇れる江東区をつくります

- ・ 先人達が築き上げた、この伝統ある江東区を継承・発展させ、次の世代が誇ることのできる江東区をつくります。

区民一人一人が互いの人権を尊重し、区とともに責任をもって江東区をつくります

- ・ 区政の主役である区民一人一人がそれぞれの人権を尊重し、お互いの立場や考えを理解し合います。また、区民はまちづくりの重要な担い手であることを自覚し、区とともに責任をもって江東区をつくります。

区民が生き生きと暮らせる江東区をつくります

- ・ すべての区民がそれぞれの個性を發揮することができ、生き生きと暮らせる江東区をつくります。

【区民とは】

この基本構想における区民とは、江東区に居住する区民だけでなく、区内で働き、学ぶなど、区内で活動するすべての人を言います。

3 将来への展望

江東区は新たな「まち」を形成し続け、これからもその歴史を継承していきます。現在、人口の急増や南部の新しいまちづくりなど、他の自治体には見られない大きな変革の中にいます。しかし、このことは今後さらに多くの区民が集い、江東区が活力あるまちとして大きく飛躍する可能性を秘めていることに他なりません。

また、後世の人々も豊かな生活を享受し、安心して生き生きと暮らせる都市を残していくことが求められています。先人達が築き上げた、この伝統ある江東区を継承・発展させ、次世代に引き継いでいく責務を私たちは負っています。

こうした背景を踏まえ、江東区の将来像を「」とし、その将来像実現に向かって進んでいきます。また、その将来像を具体化した、5つの目指すべき江東区の姿を掲げます。

【江東区の将来像】

【目指すべき江東区の姿】

1 緑あふれる地球環境にやさしいまち

身近に豊かな水辺と緑に親しむことができる空間整備により、都心にいながらうるおいあふれる美しいまちを実感できます

誰もが地球環境保全の取り組みを行い、環境負荷の少ないまちづくりを実現しています

2 未来に羽ばたく子どもを育むまち

子どもを育てることに、喜びと生きがいをもつ社会になっています

子どもたちが、毎日楽しく学校に通っています

子どもたちが、やさしさ、かしこさ、たくましさにあふれています

地域社会が一体となり、子どもの未来を育てています

3 区民の力で築く元気に輝くまち

誰もが持てる能力を発揮しながら、コミュニティ・生涯学習・スポーツ活動に参加できる豊かな地域社会が形成されています

誰もが地域の歴史と文化に対する理解と誇りを持っています

誰にとっても望ましい商工業のサービスが提供されています

4 とともに支えあい、健康に生き生き暮らせるまち

高齢者、障害者をはじめ誰もが生きがいをもって社会に参加しています

誰もがライフスタイルに応じた健康づくりに取り組んでいます

いつでもともに支えあい、助け合う仕組みができています

5 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

都市基盤の整備により、誰もが快適に暮らせるまちづくりが実現しています

公共交通網充実により、便利で円滑な交通体系が整備されています

災害に強く、犯罪や交通事故のない地域社会の実現により、誰もが安全で安心して住み続けることができます

4 施策の大綱

目指すべき江東区の姿に向かって、区は以下の施策を行っていきます。

(1) 緑あふれる地球環境にやさしいまち

江東区では、江戸時代から現在に至るまで、ごみ問題、水害、公害等の様々な環境問題への取り組みを行ってきました。

また、近年では地球規模の温暖化による気候変動がもたらす危機への不安が高まっていることから、環境負荷の少ない地域づくりに取り組んでいきます。

さらに、豊かな水辺と緑を守り、育み、活用した、魅力あるまちを形成していきます。

環境負荷の少ない地域づくり

水辺と緑に彩られた魅力あるまちの形成

(2) 未来に羽ばたく子どもを育むまち

江東区で生まれ育った子どもが、江東区を愛し、世界を舞台に生き生きと羽ばたいていける環境を創造していくことが求められています。

そのため、こどもの年齢や子育て家庭の世代ニーズを的確にとらえ、安心してこどもを産み、育てられる環境の充実に努めます。

また、学習環境の整備や地域等との連携をより一層推進し、一人一人が大切にされる楽しい学校をつくとともに、生きる力を育む教育を実現していきます。

さらに、家庭・学校・地域が一体となり、健やかなこどもの未来を育む地域社会づくりを進めます。

安心してこどもを産み、育てられる環境の充実

生きる力を育む魅力ある学校（園）づくり

こどもの未来を育む地域社会づくり

(3) 区民の力で築く元気に輝くまち

高齢社会の進展や集合住宅の増加など、急激な人口構造の変化を背景に江東区では、その変化に対応した良好な地域社会の形成と維持が求められています。そのために、コミュニティの活性化と、生涯学習の機会提供及び生涯スポーツの推進、男女共同参画社会の実現に努め、個性を尊重し、活かしあう地域社会づくりを進めます。

また、新旧の文化に触れ、親しむ機会の提供を行うほか、地域資源を活かした観光振興により、地域文化の活用と創造を推進します。

さらに、社会経済状況の変化に的確に対応するために、中小企業の育成や商店街の活性化を図るとともに、消費者の権利保護に努めながら、健全で活力ある地域産業を育成します。

個性を尊重し、活かしあう地域社会づくり

地域文化の活用と創造

(4) とともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち

全国的な少子高齢化の中、江東区においても高齢化率の上昇、単身高齢者、高齢者夫婦のみの世帯の増加などにより、誰もが安心して生き生きと暮らせる健康・福祉施策の充実が求められています。

区民が、ライフステージやライフスタイルに応じて適切な地域医療を受けることができ、健康で安心して生活できる保健・医療体制の充実を図ります。

また、福祉・保健のネットワークのもとで、地域で支え助け合う心を育み、地域参加のしくみを充実することにより、誰もが自立し、安心して暮らせる福祉施策を推進します。

誰もが自立し、安心して暮らせる福祉施策の推進

(5) 住みよさを実感できる世界に誇れるまち

江東区は、伝統が息づく既成市街地（下町）と、臨海部など躍動感のある新しい市街地の両面を併せ持っています。また、集合住宅建設による人口の増加、東京湾での埋立てにより引き続き新たなまちができるなど、今後も大きな可能性を秘めています。こうした地域特性を活かしながら、居住年数や地域等に関係なく区民が共に生活し心が通じ合う、快適な暮らしを支えるまちづくりを進めます。

また、災害や犯罪などの不安がなく、安全で安心なまちを実現します。

快適な暮らしを支えるまちづくり

安全で安心なまちの実現

5 基本構想の実現のために

基本構想に掲げた将来像を実現するため、区は以下のことに取り組みます。

区民が主体的にまちづくりにかかわることができる環境の整備が求められています。このための支援や区民の力を活用するための体制づくりを行うとともに情報の提供を積極的に行い、区民の参画・協働と開かれた区政を実現します。

また、本区は今後も人口増加等大きな社会経済状況の変化が見込まれ、一層効率的・効果的な行財政運営が求められます。こうした状況変化に柔軟な対応ができる人材育成や組織体制づくりを進めるなど、スリムで区民ニーズに的確に対応した行財政運営を実現します。

さらに、地方分権や都区制度改革の進展に伴い、区は今後も責任を持って安定的な行政サービスを提供していくため、自律的な区政基盤を確立します。

区民の参画・協働と開かれた区政の実現

スリムで区民ニーズに的確に対応した行財政運営

自律的な区政基盤の確立